



# しんじょう中学校通信

～仲間とともに高めあい 豊かな学びと心を大切にする学校～

## あいさつ（挨拶）の持つ力

6月の下旬に、地域の方と懇談する機会がありました。その中で新堂中生が「気持ちのよいあいさつをしてくれる」という話題になりました。登下校時に「何回か声をかけても最初は、返事がなかったが、数回続いているとあいさつが返ってくるようになった」、「今では、自ら進んで元気にあいさつをしてくれる」「下校時に、おかえりと声をかけると、どう返してよいか戸惑っていたが、今では、ただいまと大きな声で返してくれる」などお話をいただきました。一様に、「中学生とあいさつを交わすことで、清々しい気分になれて元気ももらっている」ということを伝えていただきました。今までにも、地域の方、数人からそのような話を聞いたことはありましたが、常盤学区も笠縫東学区もその会に参加されていたたくさんの方から、同様のことを聞き、新堂中校区のあちこちで、地域の方とのあいさつが交わされ、つながりがうまれていることを本当にうれしく、また新堂中生を頼もしく感じました。

あいさつには、人の心を動かす大きな力があります。自分の心を開いて相手を尊重する態度は相手を認めることにつながり、あいさつをきっかけに会話が生まれ、話題が膨らんでいく中で関係性を築いていくこともできます。また、感謝の気持ちを伝えることもできるものです。みなさんの習慣化したあいさつは、自分の世界を広げるだけでなく、周囲の人の気持ちを明るく、前向きにさせてくれる、とても大きな意味を持つものなのです。

「人の役に立つこと」や「人から必要とされること」は、自分たちの暮らしの中の大きな原動力になるもので、自分では気づいてなくても、どの人にもそんな力が必ず備わっているのだと思います。

間もなく夏休みに入り、家庭や地域で過ごすことが多くなります。家庭や地域の一員として、周囲に明るさや元気を届けることのできる新堂中生であることを願っています。交通安全や健康に留意し、夏休みだからこそできることに挑戦してみてください。

余談にはなりますが、あいさつを漢字でしっかりと書くことができますか。ほとんど使わない漢字なので難しいのではないのでしょうか。元をたどると修行している禅僧が、お互いの修行の深さを図るために、修行中に言葉を交わしたことから生まれた漢字だそうです。興味のある人は、また調べてみてください。



6月28日(火) 花の植え替え作業の様子です。

100人を越える人が協力してくれました。

## 新堂スケッチ ～さまざまな学びや活動の様子から～

### 6月24日(金)3年生 高校出前授業

6月24日(金)の午後、8つの高校の先生に来校いただき一人2種類の授業を受けました。自分の進路を考えるきっかけとなる貴重な機会でした。授業の内容を紹介します。

- ① 化学・「乳化の実験」
- ② 社会・「主権者教育」
- ③ 家庭・「小物づくり」
- ④ 古典・「守山はなぜ守山」
- ⑤ 数学・「集合と命題」
- ⑥ 英語・「英会話」
- ⑦ 生物・「もの見え方」
- ⑧ 情報・「ドローンとプログラミング」



### 6月28日(火) 全校道徳

4月に生徒会のみなさんが演じた道徳劇「グッドバイ マイ・・・」を各学級で視聴しました。

その後、各学級で「未来を切り拓くために大切なこと」について考える道徳の授業を行いました。生徒会のみなさんが発信してくれた劇をもとに、全校生徒が同じテーマで考える全校道徳の時間を大切にしていきたいと思います。



授業中に仲間とともに自分自身で考えた「未来を切り拓くために・・・」を是非とも実践してみてください。

### 図書委員会主催 校内ビブリオバトルが行われました！

7月5日(火)の放課後、図書室で校内ビブリオバトル(知的書評合戦)が行われ、6人のバトル参加し、自分のお気に入りの本を紹介しました。とても熱のこもった紹介で、それぞれの本の面白さが伝わってきました。結果は、チャンプ本には、「死神うどんカフェ1号店」が選ばれました。図書委員会のこの企画は「時間をみつけて本を読んでみよう」と思える、とても素晴らしい取組だと思いました。



### 7月5日(火)1年生 人権学習



#### ～LGBTQの講演会～

LGBT活動家の藤原直さんにお越しいただき、性の多様性についての学習をしました。幼い時からの経験談をもとに、高校時代に自分の思っていることが言えずに苦しかったこと、友人にカミングアウトした時に受け容れてもらい安心できたこと等をわかりやすく伝えていただきました。「性は十人十色」「自分らしく生きることが1番大事」「カミングアウトされたらどう対応する」などたくさんのお話を学び今後につなげていける貴重な機会が持てました。

### 7月5日(火)2年生 性教育講演会

助産師である伊藤あさるさんから「大人に近づく心と体」についてのお話を聞きました。皆さんは、今、思春期真っ只中で、周りからどのように見られているかが気になったり、自分の気持ちをコントロールする難しさを感じる時期でもあります。性に対して興味本位ではなく正しく理解すること、そして相手には



思いやりもを持って接すること、話し合うことが大事であることを伝えていただきました。